



橋本店 環境活動計画2021

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT **GOALS**

2021年9月1日
株式会社橋本店

1 【設計業務の環境活動】 建築設計・監理要領に基づく環境配慮設計

管理部署：建築部

対象部署： 建築部設計課

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全

②地域産業の基盤創出



節水型衛生器具の採用

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
調達	設計	節水型衛生器具の採用率	80%	100%	100%

具体的な取組み内容

- ・基本設計段階からの節水機器を提案する
- ・便器以外の器具についての情報収集、採用検討

2 【設計業務の環境活動】 建築設計・監理要領に基づく環境配慮設計

管理部署：営業部、建築部

対象部署： 営業部、建築部設計課

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全

②地域産業の基盤創出



タイトル

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
商品・サービス	設計	ZEB Ready(BEI 0.5以下)の提案採用	実績なし	25%	50%
商品・サービス	営業設計	BEI値0.5以下の自社設計・施工物件の受注高	実績なし	5億	30億

具体的な取り組み内容

- ・省エネ法対象案件（延べ面積300㎡以上）について、BEI値を算出、管理する（住宅含む）
- ・住宅に関しては、ZEH基準4地域（宮城県）BEI値0.6以下を目指す（2020年実績なし）

3 【設計業務の環境活動】 建築設計・監理要領に基づく環境配慮設計

管理部署：建築部

対象部署： 建築部設計課

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全

②地域産業の基盤創出



タイトル

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
調達	設計	リサイクル製品の採用 (1点以上/件)	実績無し	25%	80%

具体的な取り組み内容

- ・リサイクル建材認証（エコマーク、WPRC等）を得た製品の採用

4 【設計業務の環境活動】 建築設計・監理要領に基づく環境配慮設計

管理部署：建築部

対象部署： 建築部設計課

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



タイトル

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
調達	設計	規制緑化率+1%の採用	30%	50%	100%

- 規制緑化率+1%の緑化面積を提案する（採用件数/件数）
（仙台市「杜の都の環境をつくる条例」により、建ぺい率等に応じて規制緑化率は7～20%の範囲で規定）
- 規制地域外の計画地における緑化の提案
- 在来種（地方自治体の木や花の導入）、周辺の生物環境と連続する緑の配置を考慮する

5 【工事の環境活動】 施工現場におけるカーボン・ゼロへの取り組み

管理部署：土木部建築部 対象部署：土木部建築部

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



化石燃料消費削減による温室効果ガス排出量削減 目標と実績

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
施工	本社 TMC	施工現場で使用する化石燃料 (ガソリン・軽油・灯油)	133,456kg-co2	2020年度実績値 より4%削減	2020年度実績値 より40%削減

具体的な取り組み内容

- ・日建連目標を参考に2030年度のCO2削減量を2020年度実績値より40%削減する。
- ・算出基準はSCOPE1で行い、購入した燃料（軽油・灯油）をCO2に換算し、データ化する
- ・フォローアップは毎年見直しを図り、有効な削減項目を随時導入する

6 【工事の環境活動】新しい取り組みを試行し、独自の環境活動に取り組む

管理部署：土木部建築部 対象部署：土木部建築部

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全

②地域産業の基盤創出



環境配慮型コンクリートの活用 目標と実績

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
施工	土木部 建築部	コンクリート製造時における二酸化炭素の主たる排出源であるセメントの使用量を60~70%削減	新規取り組みの為 実績なし	既存技術の導入件数 1件 地場連携による 新規開発検討	既存技術の導入件数 10件 地場連携による新規 開発完了

具体的な取り組み内容

- ・二酸化炭素削減技術「スラグリート」等、NETIS技術も取り入れた配合のコンクリートを使用する。
- ・地元生コン組合と提携し、新たな環境配慮型コンクリートの開発を行う。

7 【工事の環境活動】新しい取り組みを試行し、独自の環境活動に取り組む

管理部署：土木部建築部 対象部署：土木部建築部

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



電動式重機の採用 目標と実績

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
施工	土木部 建築部	電動式重機を現場の施工に取り入れ、重機稼働によるCO2削減を低減する	新規取り組みの為 実績なし	電動式重機の試行 1件	現場採用率10%

具体的な取り組み内容

- ・現在開発されている電動式重機は0.1m3級バックホーのみなので、開発速度に合わせ、現場での採用率の見直しを行う。
- ・有線式と充電式の2種類あるので、用途に合わせ、導入機種を選定を行う。有線式の場合の動力は電気式とする

8 【管理業務の環境活動】オフィスの省エネルギー、RE100への取り組み

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



RE100による当社管理施設の再生エネルギー活用

目標と実績

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	TMC	TMセンターの電力は100%再生可能エネルギーを使用する	RE100導入率 0%	RE100導入率 10%	RE100導入率 100%

具体的な取り組み内容

- TMセンターに設置した太陽光パネルを用いて再生エネルギーで電力を使用する。
- 不足電力は蓄電池を使用する。

9 【管理業務の環境活動】3Rへの取り組みと脱プラスチックへの推進

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



ペットボトルからエコバッグへの再生

目標と実績

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	TMC	エコバッグ作成に再利用した ペットボトル数	実績なし	ペットボトル 5,000本	ペットボトル 10,000本

具体的な取り組み内容

- TMCにペットボトル・リサイクルステーションを設置し、回収したペットボトルでエコバッグを作成する
- 作成したエコバッグは現場作業員に支給し、脱廃プラスチックへの推進を図る

10 【管理業務の環境活動】オフィスの省エネルギー、省資源の推進

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



オフィス活動に伴うCO2排出の削減 目標と実績

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	本社 TMC	本社 事務所年間電気使用量	72,541 kwh	71,090 kwh	63,981 kwh
		TMC 事務所年間電気使用量	79,797 kwh	78,201 kwh	70,381 kwh
		車両（社有車）における 電気自動車・ハイブリッド車率	73% (8/11台)	-	100%

具体的な取り組み内容

- ・タイムマネジメント活動の徹底（PC停止・ロックアウト等）したエネルギー使用量の削減
- ・省エネに適切なクールビズ期間の設定と運用
- ・低燃費車、低公害車比率の向上
- ・TMセンターに電気自動車充電スタンドを設置

11 【管理業務の環境活動】オフィスの省エネルギー、省資源の推進

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



オフィス活動に伴うグリーン購入の推進

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	本社 TMC	グリーン購入率	38%	70%	100%

具体的な取組み内容

- ・たのめる環境対応商品活用によるオフィス文房具・備品等のグリーン購入（全部門で運用推進）
- ・グリーン購入比率の分析と低い品目の改善指導
- ・グリーン購入比率の分析と品目の改善指導

12 【管理業務の環境活動】オフィスの省エネルギー、省資源の推進

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



オフィス活動に伴う省資源

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	本社 TMC	OA紙使用量（A4換算）	705,500枚	564,400枚 (2015年比20%減)	352,750枚 (2015年比50%減)

具体的な取組み内容

- OA紙使用量削減施策
- OA紙の購入量の削減
- ワークフロー（電子決済）の積極的活用による使用量の削減
- 伝票の電子化によるOA紙の削減
- A4.A3のみの使用にし、B4.B5の使用を削減

13 【管理業務の環境活動】環境マネジメント体制の維持・強化

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全

⑤経営管理態勢の強化



ISO14001 認証の維持

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	本社 TMC	ISO14001の認証状況	認証継続	認証継続 (継続20年)	認証継続 (継続29年)

具体的な取組み内容

- ・ISO14001 認証の継続更新。

14 【管理業務の環境活動】環境教育等の推進

管理部署：総務部

対象部署：本社、TMC

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



環境教育等の推進

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
管理	本社 TMC	社員の環境資格取得率	84% (124名/147名)	100% (147名/147名)	100% (対象者全員合格)

具体的な取組み内容

- 環境資格（eco検定®）の取得
- 環境資格取得率の向上
- 環境資格取得支援に向けた取組（受験料補助）

※eco検定®は、東京商工会議所の登録商標です。

15 【管理業務の環境活動】地球環境・地域環境の保全

管理部署：総務部

対象部署：土木部、建築部

SDGsの重点課題：

①地球環境・地域環境の保全



地球環境・地域環境の保全に向けての取り組み

段階	対象	管理指標	2020年（実績）	2021年目標	2030年目標
土木 建築	現場周辺地 域及び被災 地域	桜植樹数	1000本 23か所	年間 150本	合計 4000本
			桜1000本の植樹で10年後年間約5万km分の自動車走行時CO ₂ 排出量を吸収。		

具体的な取り組み内容

- 工事現場周辺の桜の植樹を行う。
- 公共建築物や公共土木施設の周辺地域。
- 東日本大震災や自然災害の被災地域。
- 桜1000本の植樹で10年後年間約5万km分の自動車走行時CO₂排出量を吸収。